

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
理科	生物	3年 特別進学コース 理科系	選択	4

目 標	生物や生物現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。
教科書	生物 (数研出版)
副 教 材	新課程 リードα生物基礎+生物 (数研出版) 2023 生物重要問題集 生物基礎・生物 (数研出版) 二訂版 ニューステージ生物図表 (浜島書店) 新課程 大学入学共通テスト対策 チェック&演習 生物 (数研出版) 駿台受験シリーズ 生物記述・論述問題の完全対策(改訂版)(駿台文庫)
授 業 形 態	講義形式やグループワーク形式で行う。
評 価 規 準	<p><知識及び技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 生物や生物現象が普遍的な原理・法則に基づきながら、これほどの多様性を示しているか考えることができる。 共通性と多様性という2つの視点の理解を深めるために、生物のもつ歴史性を理解している。 観察、実験において、基本操作を習得し、その過程や結果を的確に記録、整理することができる。 生物や生物現象に関する概念や規則性を理解し、課題に対して科学的な見方や考え方を身に付けている。 <p><思考力・判断力・表現力></p> <ul style="list-style-type: none"> 生物や生物現象の中に課題を見いだし、観察、実験などを通して探求することができる。 探求する過程を通して、科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現することができる。 <p><主体的に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> 自然の事物・現象に関心や探究心をもち、日常生活や社会に関わる生物に対して授業に関連する事柄を中心に自ら課題を見つけ、意欲的にそれらを探求する態度を身に付けている。
評 価 方 法	小テスト、単元テスト、授業への取り組み状況等を考慮し、総合的に判断して評価する。
学習上の留意点	「生物」は「生物基礎」に引き続く内容があります。そのため、「生物基礎」の復習を早い段階で行ってください。また、「生物基礎」と比べ内容が質・量ともに難化します。そのため、毎回の授業を大切にしてください。次に、家庭学習の計画をしっかり立て、自分の力で問題を解く習慣を身に付けてください。家庭学習の計画を立てる際、問題集やWebを活用し、基礎・基本を定着させましょう。入試では記述・論述問題も多く出題されるため、一連の流れを理解し、説明できるように心がけてください。また、問題文の読解力や探究活動の結果の考察力なども必要になりますので、単元ごとに内容を理解するとともに、思考力を養うことを意識して学習してください。

授業計画及び試験計画[生物 3年 特別進学コース 理科系]

内 容	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月					
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
生物の進化	■	■	■																																				
細胞と分子				■	■	■																																	
代謝							■	■	■																														
遺伝情報の発現と発生										■	■	■				■	■	■																					
動物の反応と行動																■	■	■	■	■	■																		
植物の環境応答																			■	■	■	■	■	■															
生物群集と生態系																						■	■	■	■	■	■												
凡 例																																							
	■ 授業計画																																						